

CATV-Y インターネット設定手順書 Ver8.1g

グローバルIPアドレス動的割当（DHCP）設定用

（Apple MacOS 7.x（※）・8.x・9.x・MacOS X）

（※MacOS7.5.2以降）



ケーブルテレビ山形



— 目次 —

第一章	はじめに3
第二章	イーサネットアダプタのインストール3
第三章	ネットワークの設定4
	グローバル I P アドレス動的割当 (DHCP) 方式4
	MacOS 7.x・8.x・9.x5
	MacOS X8
第四章	ケーブルモデムの動作確認と接続方法11
第五章	メールの設定17
	Outlook Express5.x18
	Mail (MacOS X 標準搭載のメールソフト)22
第六章	付記24
	落雷の故障防止法24
	Q&A26

この手順書は、Macintoshでケーブルテレビ山形のCATVインターネット使用環境をセットアップする手順を説明するものです。

第一章 はじめに

パーソナルコンピュータ（以下パソコンと記述します。）をインターネットに接続することは、他の多くのコンピュータと通信網を介して接続がなされるということを意味します。大多数の人々は善意の使用者ですが、中には悪意をもって人のパソコンに侵入し危害を与えるものもいます。ネットワークに接続することにより多くのメリットが得られますが、同時に危害を加えられることもあることを認識し、ケーブルモデム以降のセキュリティにつきましては、ユーザー各自の責においてご対応下さい。

また、雷対策について記した24ページの「第六章 付記」には、雷によるパソコンやケーブルモデムの故障を防ぐ方法がありますので、ご参照ください。

第二章 イーサネットアダプタのインストール

CATVインターネットでは、通常のダイヤルアップによるインターネットサービスプロバイダとの接続と違い、CATVの通信網を使用してのLAN接続で、パソコンを使用している間は常にインターネットに接続していることになります。またこのLAN接続はイーサネットを使用していますので、パソコンにイーサネットアダプタ（LANボード、LANカードなどとも呼びます。以下、イーサネットアダプタ（Ethernet Adapter）に統一します。）を導入する必要があります。すでにパソコンにイーサネットアダプタが導入されている場合には次の章のネットワーク設定に進んでください。

・イーサネットアダプタの選定

Macintoshはイーサネットアダプタが標準で搭載されている機種が多く、iMac、iBook、PowerMacintosh G3・G4及びPowerBook G3・G4以降は、全てイーサネットアダプタ搭載の機種です。またそれ以外のPowerMacintoshについてもその多くはイーサネットアダプタを搭載しております。

「<…>」というマークはイーサネットアダプタです。イーサネットアダプタが標準搭載でない機種をお使いの場合は、お持ちの機種にあった規格のイーサネットアダプタをお求めください。

第三章 ネットワークの設定

インターネットで通信を行う際、グローバルIPアドレス動的割当（DHCP）方式の場合、「IPアドレス」は、パソコンの電源が入り、Mac OSが起動した際に、当局のDHCPサーバーからお客様のパソコンに割り当てられる形となります。

※セキュリティ対応に関する注意事項

インターネットに接続するということは、世界中からお客様のパソコンに対してアクセスできることを意味します。そのため、セキュリティの対応が弱いと不正アクセスのターゲットとされる場合があります。

具体的には、セキュリティホールを突いたウイルスやボットなどに感染することにより、パソコン内部のプライベートな情報を見られたり、お客様の知らない間に、お客様のパソコンを利用して外部に不正アクセスをする、などです。このような不正アクセスの防止のために、お客様ご自身で、ファイアウォールの準備されるなど十分なセキュリティ対策を施した上で利用することをお勧めいたします。

お客様がご使用のパソコンのセキュリティ確保は、お客様の自己責任となります。万一、何らかの被害が発生しても弊社では保証いたしかねます。また、弊社は、お客様のパソコンのセキュリティ対策については、ご質問に応じかねます。予めご了承ください。

グローバルIPアドレス動的割当（DHCP）方式の設定方法

グローバルIPアドレス動的割当（DHCP）方式の場合、「IPアドレス」は、パソコンの電源が入り、Mac OSが起動した際に、当局のDHCPサーバからお客様のパソコンに割り当てられる形となります。

グローバルIPアドレス動的割当（DHCP）方式の接続設定を行う前に、必ず、コンセント抜き差しにより、ケーブルモデムの電源の再投入を行ってください。また、本書の「第四章 ケーブルモデムの動作確認と接続方法」を参照の上、パソコンとケーブルモデムを正しく接続されていることを確認してから、設定を行ってください。

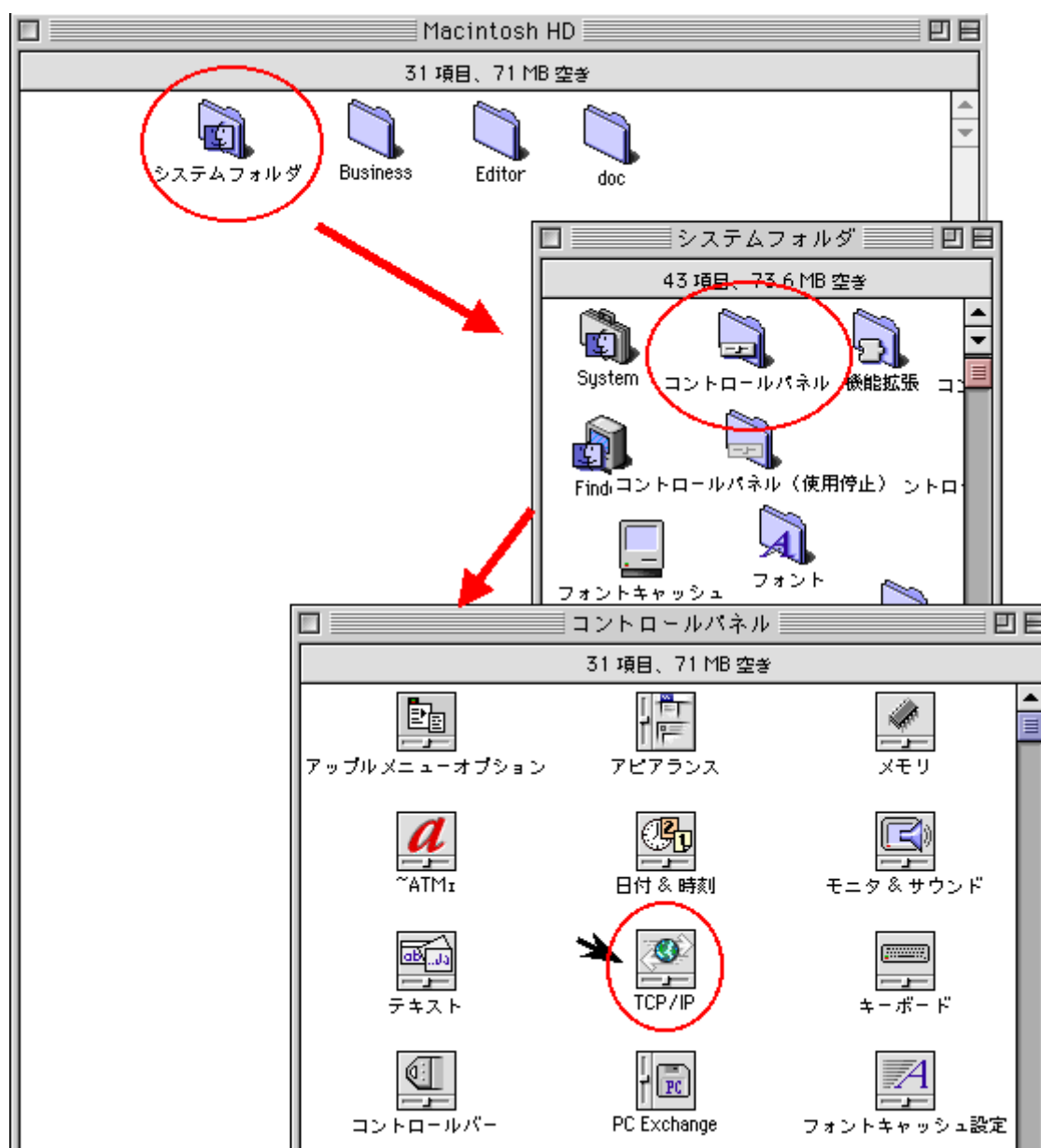
→パソコン単体をケーブルモデムと直接接続されている場合は以下をご参照ください。

- ・Mac OS 9.x以前 → 5ページ
- ・Mac OS X → 8ページ

【注意】無線LANブロードバンドルーターをご利用の際は、接続方法が異なりますのでブロードバンドルーター付属の設定手順書に従って設定を行なってください。また関連情報として、本設定手順書の26ページのQ&Aをご参照ください。

・TCP/IPの設定

「Macintosh HD」→「システムフォルダ」内の「コントロールパネル」をダブルクリックし、「TCP/IP」をダブルクリックするか、「アップルメニュー」（画面左上アップルマーク）から「コントロールパネル」→「TCP/IP」を選択します。

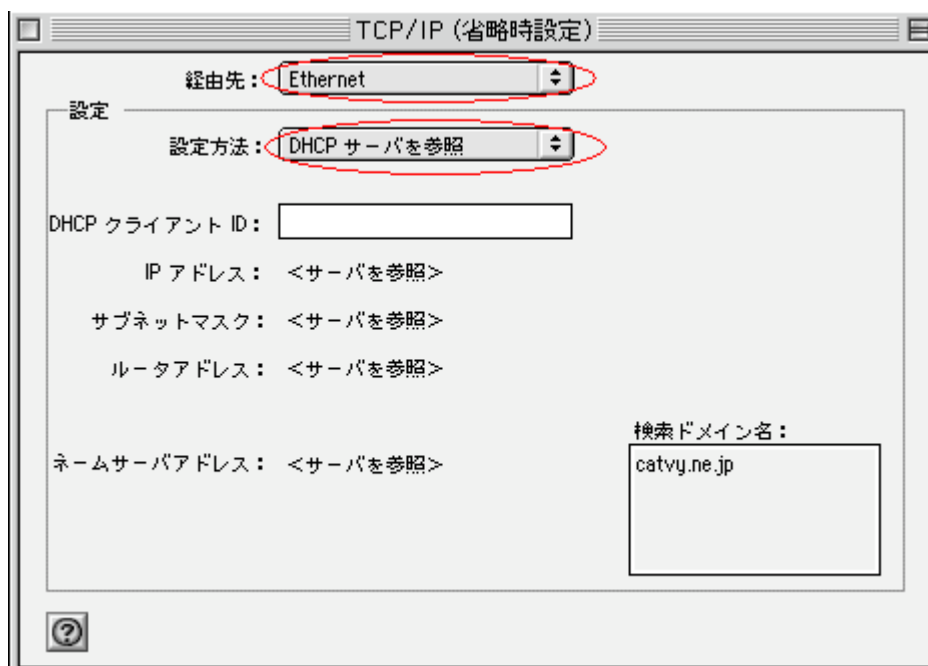


「TCP/IP」のウィンドウが現れますので、「経路先」を「**Ethernet**」にします。また、設定方法は「**DHCPサーバを参照**」にします。

その他の設定項目は以下をご参照ください。

DHCPクライアントID：空欄
検索ドメイン名： catvy.ne.jp
ネームサーバアドレス（設定項目がある場合）：空欄

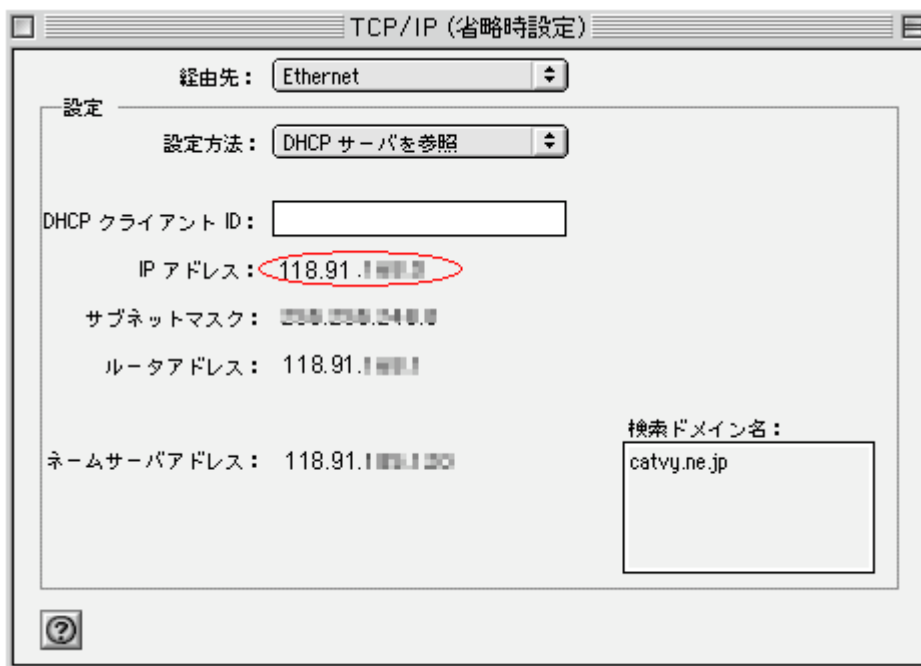
入力が終わったら、ウィンドウ左上のクローズボックスをおしてください。「変更内容を現在の設定に保存しますか？」の問いには「保存」を選択してください。以上で設定は完了です。



設定の確認

ネットワークの設定が正常か確認します。インターネットエクスプローラなどお使いのブラウザなどを立ち上げ、インターネットのアクセスを試みてください。

その直後に、前述で設定したコントロールパネルの「TCP/IP」を開き、内容を確認してください。



上図のように「IP アドレス」が、「118.91.xxx.xxx」と表示されていたら、グローバルIPアドレスはDHCPサーバから正常に取得されています。

一方、「IP アドレス」が、「169.254.xxx.xxx」やその他の場合は、「IP アドレス」が正常に取得されていません。その場合は、コンセントの抜き差しによるケーブルモデムの電源再投入をお試しいただき、ケーブルモデムとパソコンがイーサネットケーブルで接続していることを確認の上、パソコンの再起動を行ってください。なお不明な点がありましたら、弊社までお問い合わせください。

Mac OS X

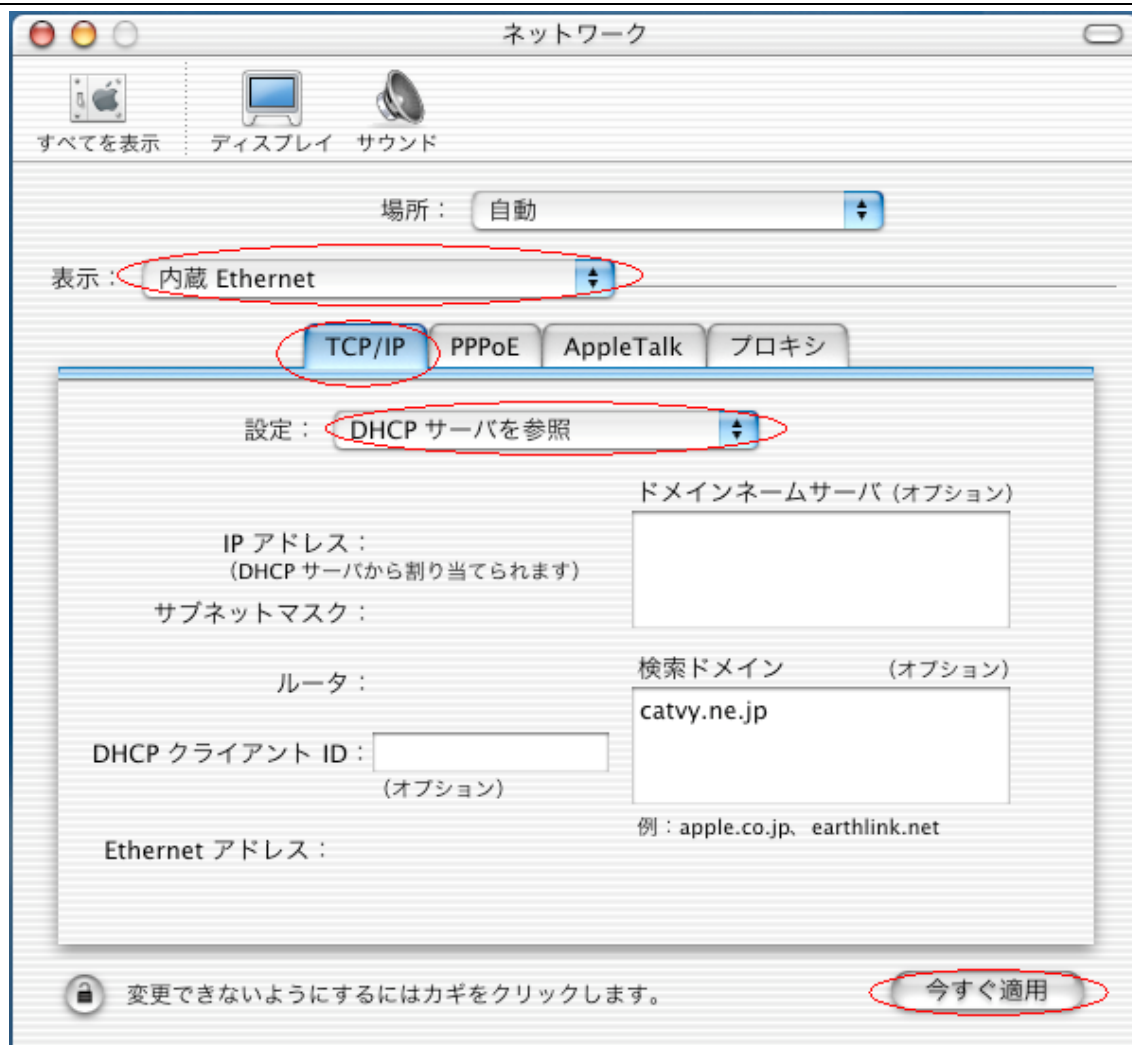
・TCP/IPの設定

「アップルメニュー」（画面左上アップルマーク）から「システム環境設定...」を選択します。下図のような「システム環境設定」のウィンドウが表示されますので、「インターネットとネットワーク」から「ネットワーク」のアイコンをクリックします。



「ネットワーク」のウィンドウが現れますので、「表示：」を「内蔵 Ethernet」にします。次にTCP/IPのタブをクリックし「設定：」は「DHCPサーバを参照」にします。その他の設定項目は以下をご参照ください。

DHCPクライアントID：空欄
検索ドメイン名：**catvy.ne.jp**
ドメインネームサーバ：空欄

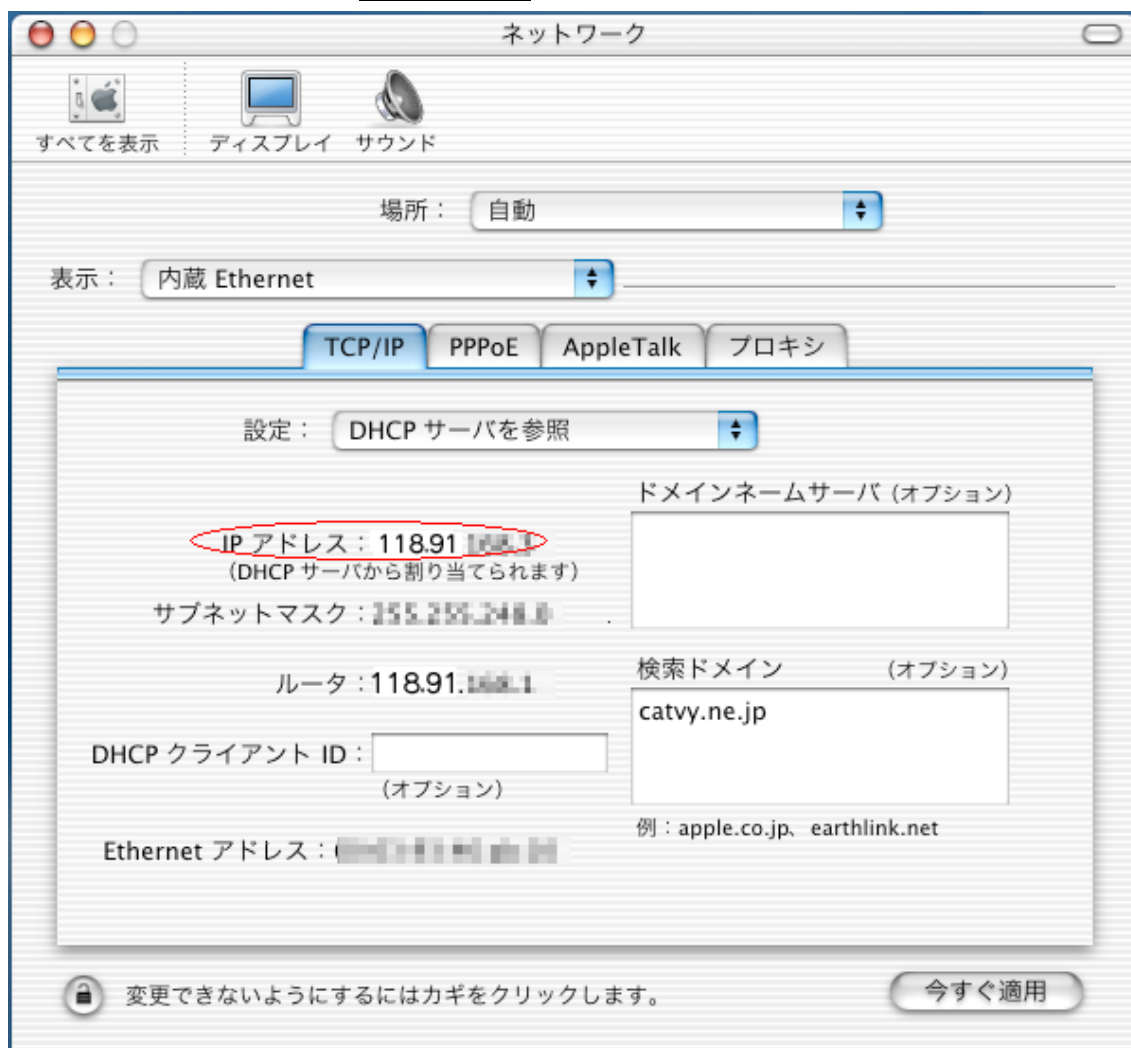


入力が終わったら、下の今すぐ適用ボタンを押し、ウィンドウ左上の赤×のクローズボックスをおしてください。今すぐ適用ボタンを押さない場合は「設定の変更点を保存しますか？」と出ますので「保存する」を選択してください。以上で設定は完了です。

設定の確認

ネットワークの設定が正常か確認します。インターネットエクスプローラなどお使いのブラウザなどを立ち上げ、インターネットのアクセスを試みてください。

その直後に、前述で設定した「ネットワーク」の画面を立ち上げて、「表示:」を「**内蔵 Ethernet**」にし、次に**TCP/IP**のタブをクリックし、内容を確認してください。



上図のように「IP アドレス」が、「118.91.xxx.xxx」と表示されていたら、グローバルIPアドレスはDHCPサーバから正常に取得されています。

一方、「IP アドレス」が、「169.254.xxx.xxx」やその他の場合は、「IP アドレス」が正常に取得されていません。その場合は、コンセントの抜き差しによるケーブルモデムの電源再投入をお試しいただき、ケーブルモデムとパソコンがイーサネットケーブルで接続していることを確認の上、パソコンの再起動を行ってください。なお不明な点がありましたら、弊社までお問い合わせください。

第四章 ケーブルモデム（以下 モデム）の動作確認と接続方法

モデムはCATV網とパソコンの仲介をします。モデムは、電源の投入後、パソコンのイーサネットアダプタやブロードバンドルーターが持つMACアドレスと呼ばれる内部番号を記憶します。通常は初めて接続されたイーサネットアダプタのMACアドレスを1つ、エクストラパックでは、4つのイーサネットアダプタのMACアドレスを記憶します。ケーブルモデムは電源が切られるまで記憶されたMACアドレスの機器としか接続できないため、モデムに接続されている機器（パソコン・ブロードバンドルーター等）が変わる際は、一度モデムの電源を落とす必要があります。モデムには電源スイッチがありませんので、コンセントを差し込むことにより電源を投入することになります。

また電源投入後、稼動状態になるまで多少時間がかかりますのでコンセントを抜かないでください。電源投入後は、モデムのLED（ランプ）の点灯・点滅が変動します。万が一、時間が経ってもモデムが稼動状態にならない場合は電源を切り再度電源を投入してください。

モデムとパソコンやブロードバンドルーターは、LANケーブルで接続します。

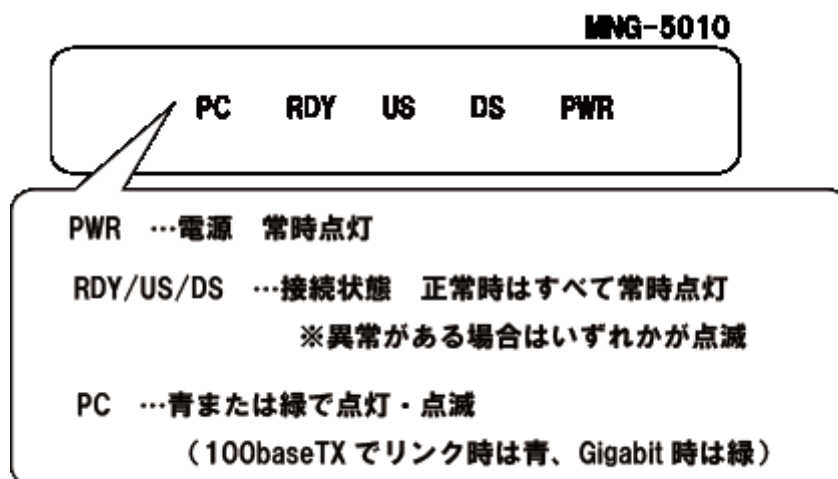
パソコンが1台のみの場合はモデムとパソコンを直接接続します。

無線LANブロードバンドルーターをお使いの場合は、モデムと無線LANブロードバンドルーターのWAN側ポートを接続してください。無線LANブロードバンドルーターについては、本手順書26ページのQ&Aも合わせてご参照ください。

モデムはインターネットを利用していないときも、モデム制御情報を当局側と交信しており、障害状況の確認や管理ソフトウェアの更新を行っております。お客様の都合で一時的に電源を切るとはかまいませんが、原則的にはモデムの電源は常に投入しておくようお願いいたします。モデムの電源を切った場合、モデムが再起動し、正常動作を始めるまで、多少時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。また同軸ケーブルはモデムから絶対に外さないでください。

・MNG-5010タイプモデム（黒・プラスチック製）

モデムが稼働状態かどうかの判断は、モデム前面の「PWR」ランプおよび、「DS」、「US」、「RDY」のランプが定常点灯していることで判断します。（モデムのランプが正常稼働しない場合はページ後半の（備考）を参照ください。）



モデムとパソコンやブロードバンドルーターをLANケーブルで接続後、パソコンやブロードバンドルーターの電源が投入された状態で、「PC」ランプを確認してください。

「PC」ランプが定常点灯・点滅している状態が正常です。

「PC」ランプが消えているようでしたら、モデムはパソコンやブロードバンドルーターを認識できていません。LANケーブルがきちんと装着されているか、パソコンやブロードバンドルーターが正常に動作しているかご確認ください。

（備考）

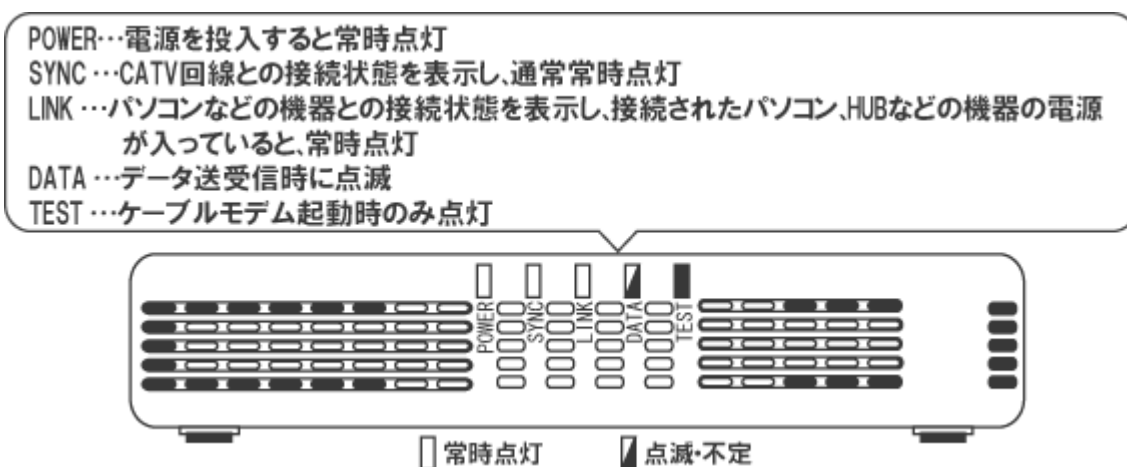
ごくまれに、モデムが、正常に動作しなくなる場合があります。その際、通信レスポンスが極端に低下したり、「DS」、「US」、「RDY」が消灯、あるいは点滅するなどの症状が現れます。そのような場合、パソコンの電源は入ったままで結構ですので、以下の試行をして下さい。

モデムの電源を切り再度電源を投入して、5分ほど待つ。

上記の試行で、モデムが復旧しない場合は弊社にご一報ください。

・CMA-100/200タイプモデム（グレー/シルバー色・プラスチック製）

モデムが稼働状態かどうかの判断は、モデム前面の「POWER」ランプおよび、「SYNC」ランプが定常点灯していることで判断します。（モデムのランプが正常稼働しない場合はページ後半の（備考）を参照ください。）



モデムとパソコンやブロードバンドルーターをLANケーブルで接続後、パソコンやブロードバンドルーターの電源が投入された状態で、「LINK」ランプ、「DATA」ランプを確認してください。「LINK」ランプが定常点灯、「DATA」ランプが点滅している状態が正常です。

「LINK」ランプが消えているようでしたら、モデムはパソコンやブロードバンドルーターを認識できていません。LANケーブルがきちんと装着されているか、パソコンやブロードバンドルーターが正常に動作しているかご確認ください。

（備考）

ごくまれに、モデムが、正常に動作しなくなる場合があります。その際、通信レスポンスが極端に低下したり、「SYNK」が消灯、あるいは点滅するなどの症状が現れます。そのような場合、パソコンの電源は入ったままで結構ですので、以下の試行をして下さい。

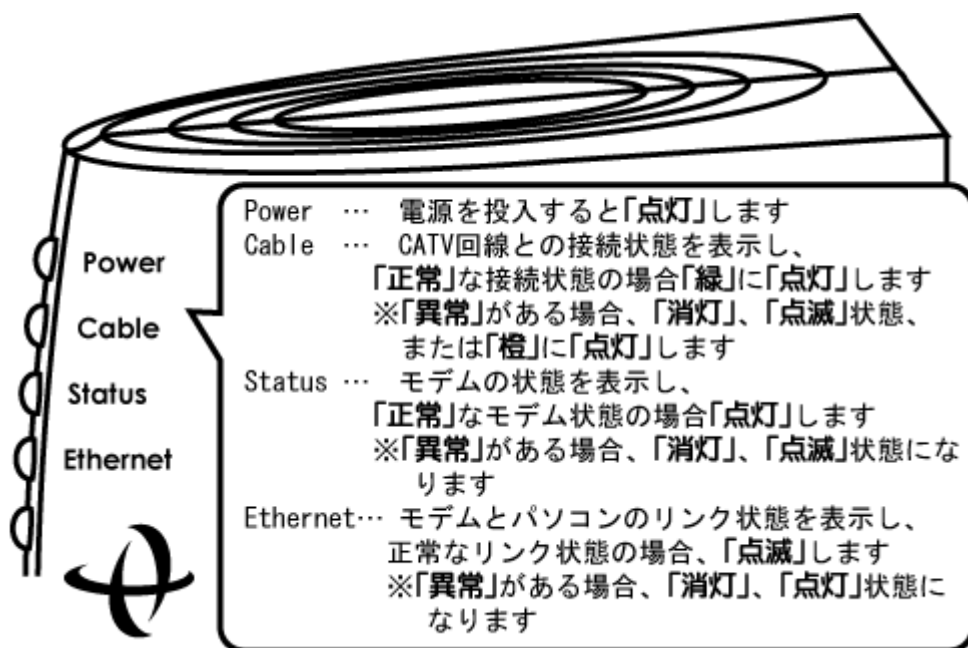
電源コンセントの抜き差しによりモデムの電源を切り再度電源を投入して、5分ほど待つ。上記の試行で、モデムが復旧しない場合は弊社にご一報ください。

・BRG-35202Jタイプモデム（ダークグレー色・プラスチック製）

モデムが稼働状態かどうかの判断は、モデムの「Power」ランプ、「Cable」ランプ、「Status」ランプが「緑」に定常点灯していることで判断します。

次にモデムとパソコンやブロードバンドルーターをLANケーブルで接続後、パソコンやブロードバンドルーターの電源が投入された状態で、「Ethernet」ランプを確認してください。「Ethernet」ランプが「点滅」している状態が正常です。詳細は下図をご参照ください。

（モデムのランプが正常稼働しない場合はページ後半の（備考）を参照ください。）



「Ethernet」ランプが消えているようでしたら、モデムはパソコンやブロードバンドルーターを認識できていません。LANケーブルがきちんと装着されているか、パソコンやブロードバンドルーターが正常に動作しているかご確認ください。

（備考）

ごくまれに、モデムが、正常に動作しなくなる場合があります。その際、通信レスポンスが極端に低下したり、「Cable」ランプは消灯、点滅、「緑」ではなく「橙」に点灯。「Status」ランプが消灯、点滅。「Ethernet」ランプが「点滅」ではなく「点灯」状態になるといった症状が現れます。そのような場合、パソコンの電源は入ったままで結構ですので、以下の試行をして下さい。

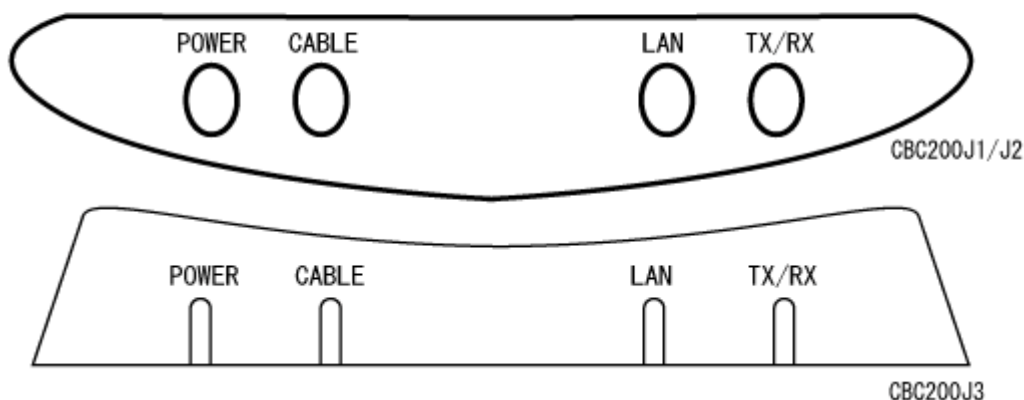
電源コンセントの抜き差しによりモデムの電源を切り再度電源を投入して、5分ほど待つ。上記の試行で、モデムが復旧しない場合は弊社にご一報ください。

・CBC200J・200J2・200J3(ダークグレー色・プラスチック製)

モデムが稼働状態かどうかの判断は、モデム前面の「POWER」ランプおよび、「CABLE」ランプが定常点灯していることで判断します。

(モデムのランプが正常稼働しない場合はページ後半の(備考)を参照ください。)

- POWER …電源を投入すると常時点灯
- CABLE …CATV回線との接続状態を表示し、通常常時点灯
- LAN …パソコンなどの機器との接続状態を表示し、接続されたパソコン、HUBなどの機器の電源が入っていると、常時点灯
- TX/RX …データ送受信時に点滅



モデムとパソコンやブロードバンドルーターをLANケーブルで接続後、パソコンやブロードバンドルーターの電源が投入された状態で、「LAN」ランプ、「TX/RX」ランプを確認してください。「LAN」ランプが定常点灯、「TX/RX」ランプは、データ送受信時に点滅するのが正常です。(常時点滅する場合があります。)

「LAN」ランプが消えているようでしたら、モデムはパソコンやブロードバンドルーターを認識できていません。LANケーブルがきちんと装着されているか、パソコンやブロードバンドルーターが正常に動作しているかご確認ください。

(備考)

ごくまれに、モデムが、正常に動作しなくなる場合があります。その際、通信レスポンスが極端に低下したり、「CABLE」が消灯、あるいは点滅するなどの症状が現れます。そのような場合、パソコンの電源は入ったままで結構ですので、以下の試行をして下さい。

電源コンセントの抜き差しによりモデムの電源を切り再度電源を投入して、5分ほど待つ。上記の試行で、モデムが復旧しない場合は弊社にご一報ください。



第五章 メールの設定

メールの設定は、メールのユーザアカウントやパスワードなど、お客様の固有の情報が必要になります。別途資料の「パラメータシート」をご参照ください。

※新規加入のお客様に関しましては、工事が完了してから、パラメータシートがお客様のもとに郵送されるまで若干のお時間をいただいております。ご了承ください。

<メール設定情報>

・ ユーザーアカウント	: パラメータシートに記載
・ パスワード	: パラメータシートに記載 (アルファベットの大/小文字は区別します)
・ 受信メールサーバ (POP3)	: pop.ma.catvy.ne.jp
・ 送信メールサーバ (SMTP)	: smtp.ma.catvy.ne.jp
・ メールアドレス	: パラメータシートに記載 (“ユーザーアカウント “@ma.catvy.ne.jp という書式)

※パスワードは他人に知られることのないように十分注意してください。

この章では、お使いのメールソフト別に設定方法を説明しております。

- ・ アウトルックエクスプレス 5.x をお使いの方は、→ 18 ページ
- ・ Mail (Mac OS X 標準搭載のメールソフト) をお使いの方は、→ 22 ページ

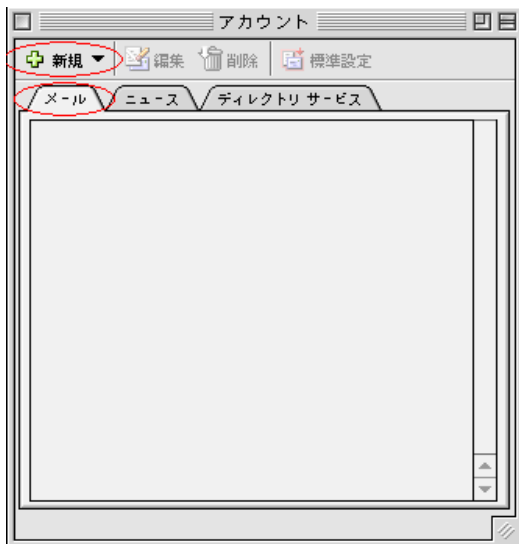
をご参照ください。

それ以外のメールソフトをお使いの方につきましては、メールソフトのマニュアルをご参照ください。

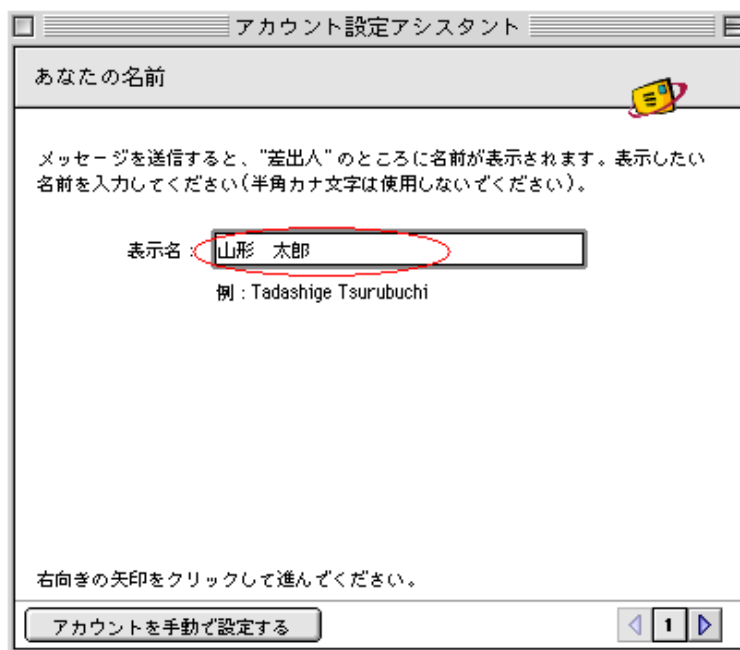
Outlook Express 5.x (アウトルックエクスプレス 5.x)

アウトルックエクスプレスを立ち上げ、メニューの「ツール」から、「アカウント」を選択してください。

下図のウインドウがあらわれますので、メールのタブを選択し、「+新規」を押してください。アカウント設定アシスタントが立ち上がります。



下図では、お客様の送信者表示名を、自由に設定します。図では「山形 太郎」となっていますが、アルファベット表記でもかまいません。またこの項目は必ずしも氏名である必要はございませんので好きなものを任意に入力し、終わりましたら、>をクリックします。



下図では、「すでに持っている電子メールアドレスを使う」を選択し、電子メールアドレスを「パラメータシート」を参照し、半角で入力してください。お客様のアドレスは

「oooo@ma.catvy.ne.jp」（oooo 部分はユーザアカウント）となります。終わりましたら

>をクリックします。

下図では「受信メールのサーバーの種類」が「POP 3」になっていることを確認し、「受信メールサーバー」に「pop.ma.catvy.ne.jp」、「送信メールサーバー」に「smtp.ma.catvy.ne.jp」と半角で入力してください。終わりましたら>をクリックします。

下図では、ユーザーアカウント（図例では 0000 となっています）とパスワードを入力します。これらは「パラメータシート」に記載されていますので、確認して半角で正確に入力してください。 パスワードはアルファベットの大文字と小文字を区別して入力してください。（「Shift」キーを押しながら入力しますと通常小文字の場合、大文字入力となります。）パスワードは欄上では●でマスクされます。入力したら「パスワードを保存する」のチェックを入れ、>をクリックします。

アカウント設定アシスタント

インターネット メール ログオン

ご利用のインターネット サービス プロバイダから通知された、アカウント ID とパスワードを入力してください。

アカウント ID: 0000

参考: アカウント ID は、電子メール アドレスとは異なります。通常、電子メール アドレスのアットマーク (@) の前の部分です。

パスワード: ●●●●●●●●

パスワードを保存する

参考: 新着メールを確認する際にパスワードの入力を省略する場合は、上のチェック ボックスをオンにします。

右向きの矢印をクリックして進んでください。

アカウントを手動で設定する

4

下図の画面がでましたら、アカウント名は任意に設定してください。（なんでも結構です）「完了」をクリックしてアカウント設定アシスタントを終了し、設定は完了です。

アカウント設定アシスタント

おめでとうございます!

アカウント設定に必要な情報が、すべて入力されました。

このアカウントに名前を付けてください。この名前は、Outlook Express で、ほかのアカウントと区別するためだけに用いられます。

アカウント名: CATVY mail

このアカウントでのメールの送信と受信を "すべて送受信" スケジュールに含める場合は、下のチェック ボックスをオンにしてください。

このアカウントを "すべて送受信" スケジュールに含める

[完了] をクリックすると、すべての設定が保存されます。

参考: スケジュールの指定は、[ツール] メニューから行います。

アカウントを手動で設定する

完了

5

<設定内容の確認>

※メール送受信の際エラーになってしまったり、設定項目を訂正したい場合ご参照ください。

Outlook Express の「ツール」メニューから「アカウント」を選択してください。

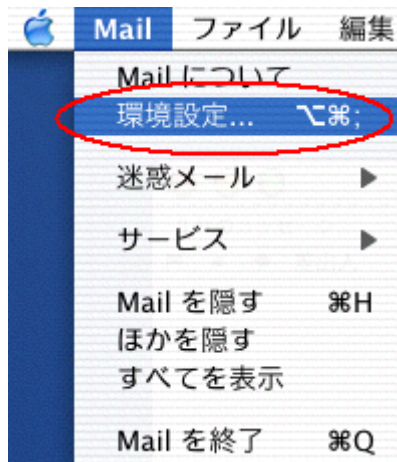
「アカウント」ウインドウが出ますので、メールのタブをクリックし、アカウント項目を選択し「編集」をクリックしてください。「アカウント編集のウインドウが表示されます。

アカウントの編集のウインドウにて、以下のようにになっているか確認してください。

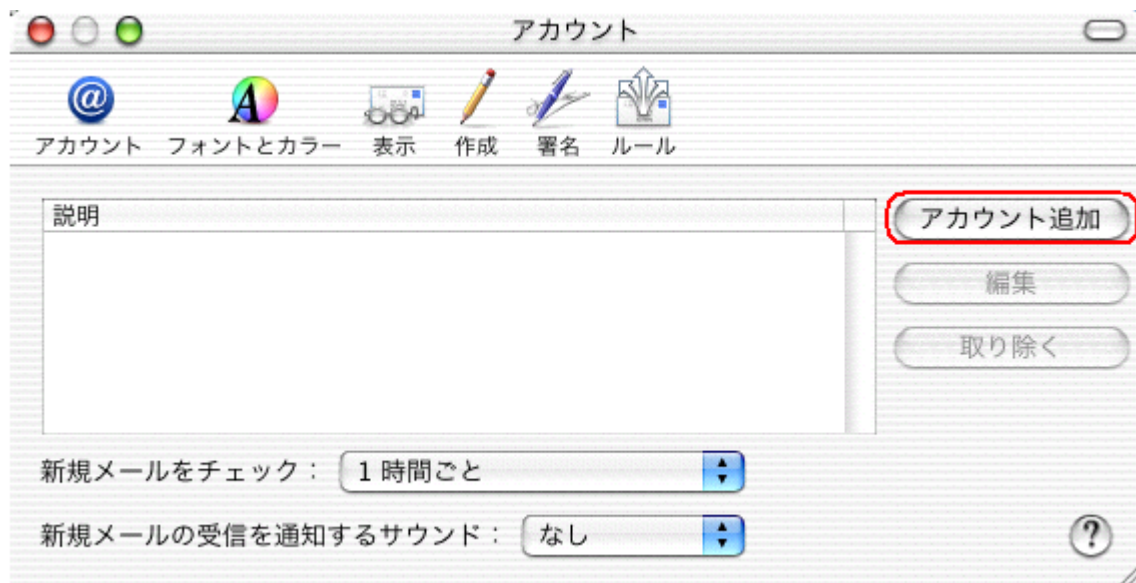
アカウント名	: 任意 (図では CATVY mail となっています)
個人情報	——
名前	: 任意 (ここでは山形太郎 となっています)
メールアドレス	: パラメータシートに記載 (“ユーザーアカウント “@ma.catvy.ne.jp という書式)
メールの受信	——
アカウント ID	: パラメータシートに記載 (ユーザーアカウント)
POP サーバー	: pop.ma.catvy.ne.jp
パスワード	: パラメータシートに記載 (アルファベットの大/小文字は区別します)
	ここをクリックして詳細な受信オプションを指定 の詳細設定は、全てのチェックをはずしてください。
メールの送信	——
SMTP サーバー	: smtp.ma.catvy.ne.jp
	ここをクリックして詳細な送信オプションを指定 の詳細設定は、全てのチェックをはずしてください。

Mail (MacOS X 標準搭載のメールソフト)

Mail を起動したら、「Mail」メニューから「環境設定...」を選択してください。



「Mail 環境設定」ウインドウが開きますので「@アカウント」の項目を選択し、「アカウント追加」をクリックします。



「アカウント情報」のタブをクリックすると下図のウインドウが表示されますので、下記の欄をご参考に入力してください。

アカウントの種類 : **POP**

説明 : 任意 (ここでは「ケーブルテレビ山形のメール」としています)

メールアドレス : パラメータシートに記載 (“ユーザーアカウント “@ma.catvy.ne.jp” という書式)

名前 : **任意** (ここでは山形太郎としています)

受信用メールサーバ : **pop.ma.catvy.ne.jp**

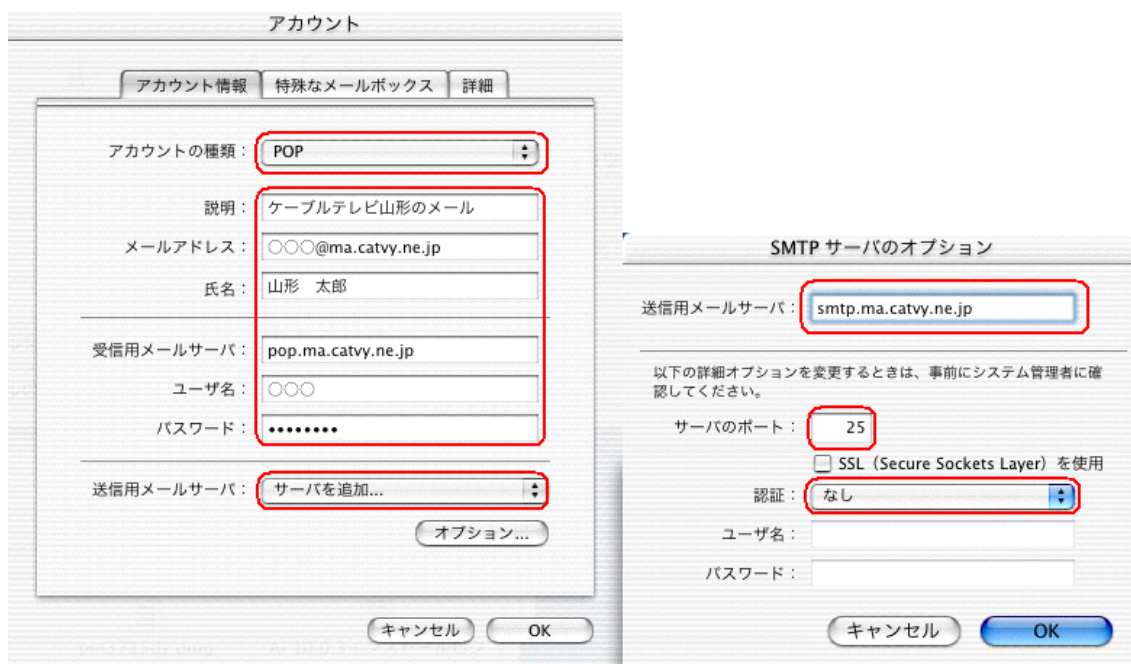
ユーザ名 : パラメータシートに記載 (ユーザーアカウント)

パスワード : パラメータシートに記載 (アルファベットの大/小文字は区別します)

送信用メールサーバ : 「サーバを追加...」を選択し、**smtp.ma.catvy.ne.jp**

SMT Pサーバのポート : **25**

SMT P認証 : なし



第六章 付記

「落雷」によるパソコンのイーサネットアダプタ及び、ケーブルモデムの故障防止法

近くに落雷が生じますと、ケーブルモデムや、パソコンのイーサネットアダプタ（LANボード）が、電源部分から入った落雷時のサージ電流により、故障してしまうケースがあります。

お客様宅のCATV設備には、落雷による被害を防ぐために保安器が設置されています。落雷による電流は保安器で止められるため、CATVの同軸ケーブルからの進入による雷被害はほとんどありません。落雷による被害は、そのほとんどが電源側からの雷サージによるもので、雷サージが、パソコンの電源から入り、デスクトップパソコンとケーブルモデムを唯一結んでいるイーサネットストレートケーブルを経由してケーブルモデムからCATVの同軸端子経由で保安器のアースに抜けることによります。

この際に、ケーブルモデムとデスクトップパソコンのイーサネットアダプタの双方に異常電圧がかかり、どちらか弱い方か、あるいは双方が故障してしまいます。

1.雷時の対策方法

雷が鳴っているときや、落雷による被害が予想される場合は、次のような対策をお願い致します。

■パソコンの電源をコンセントから外す。

必ずパソコンを正常に終了させ、パソコン本体の電源を切った状態にしてから行ってください。

■イーサネットストレートケーブルをケーブルモデムから外す。

ケーブルモデムとパソコンとをつないでいるケーブルで、透明のモジュラコネクタがついているケーブルです。

落雷によるイーサネットアダプタ、ルータ、パソコン等の機器の故障について、ケーブルテレビ山形では一切補償いたしません。予めご了承ください

2.雷故障が発生した場合は？

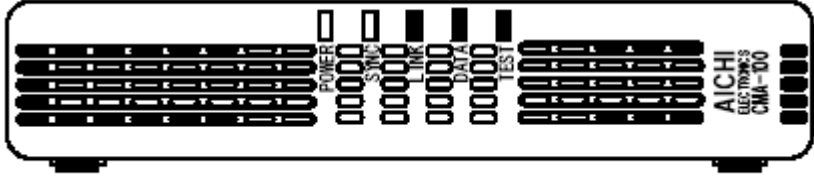
故障は、ほとんどの場合、サージ電流に弱いケーブルモデムのイーサネット挿入回路部分や、デスクトップパソコンのイーサネットアダプタに現れます。落雷の影響があった場合、ケーブルモデムの電源が入らなくなったり、電源は入りますが、図のように、パソコンの電源が入った状態でもETHERNETのリンクランプがつかなくなります。

MNG-5010

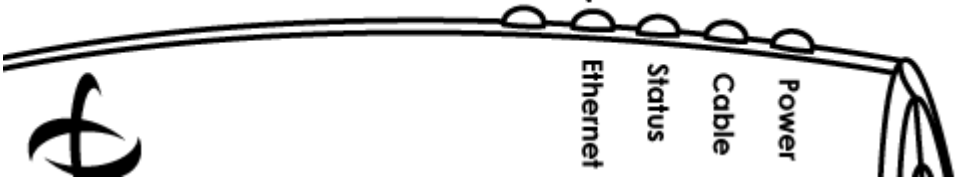


落雷によって障害が発生した場合、PC ランプがつかなくなります。

落雷によって障害が発生した場合、LINKランプがつかなくなります。



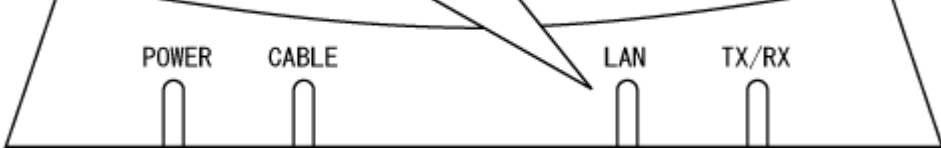
落雷によって障害が発生した場合、Ethernetランプがつかなくなります。



落雷によって障害が発生した場合、LANランプがつかなくなります。



落雷によって障害が発生した場合、LANランプがつかなくなります。



万一、雷害により、ケーブルモデムが故障してしまった場合、弊社までご一報ください。

Q&A

Q1.無線 LAN (WiFi) は使用できますか？また、複数台のパソコンや、インターネット接続に対応したテレビ・ゲーム機・スマートフォンなどを同時に接続することは可能ですか？

A1.ケーブルモデムと無線 LAN ブロードバンドルーター（市販品）を接続し、以下の手順で接続可能です。

- 1.無線 LAN ブロードバンドルーターの WAN ポートとケーブルモデムを LAN ケーブルで接続します。
- 2.無線 LAN ブロードバンドルーターにケーブルモデムしか接続していない状態で、ケーブルモデムの電源を再投入します。
- 3.パソコンやその他接続機器は、無線 LAN ブロードバンドルーターにおける設定手順に従い、ブロードバンドルーターとの接続設定を行います。
※通常、有線 LAN 接続であればブロードバンドルーターの LAN ポートに接続し、無線 LAN (Wifi) の場合は、ブロードバンドルーター付属の CD から適切な無線セキュリティ設定を行なうか、ブロードバンドルーターに独自に設定された暗号化キーなどを接続したい機器に設定します。
- 4.無線 LAN ブロードバンドルーターの設定画面にログインして WAN ポートのアドレス取得方式を DHCP 参照とします。(バッファローなど多くのメーカーが初期でこの状態となっていますので、この手順なしでアクセスできる場合もございます。)

うまく接続ができない場合は、パソコンなどを無線 LAN ブロードバンドルーターから外し、ケーブルモデムと無線 LAN ブロードバンドルーターのみ接続された状態で、ケーブルモデムの電源再投入をお試しく下さい。

なお詳細については、ブロードバンドルーターのメーカーにお問合せください。

Q2.職場や学校、ホテル等の外出先（外部ネットワーク）から、ケーブルテレビ山形のメールサーバーは利用できますか？

A2.メール受信・送信ともに外部のネットワークから利用することが可能です。送信の際は、サブミッションポートによる SMTP 認証をしております。下記をご参照ください。

- 1.メール送信サーバーアドレスを[smtplib.ma.catv.ne.jp]に変更します。
- 2.メール送信のポートを[25]から[587]に変更します。
- 3.メール送信サーバーの認証設定を ON にして、お客様のアカウント・パスワードを設定します。

設定方法の詳細については、下記弊社ホームページ内をご参照ください。

<http://www.catv.ne.jp/port587/>